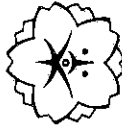


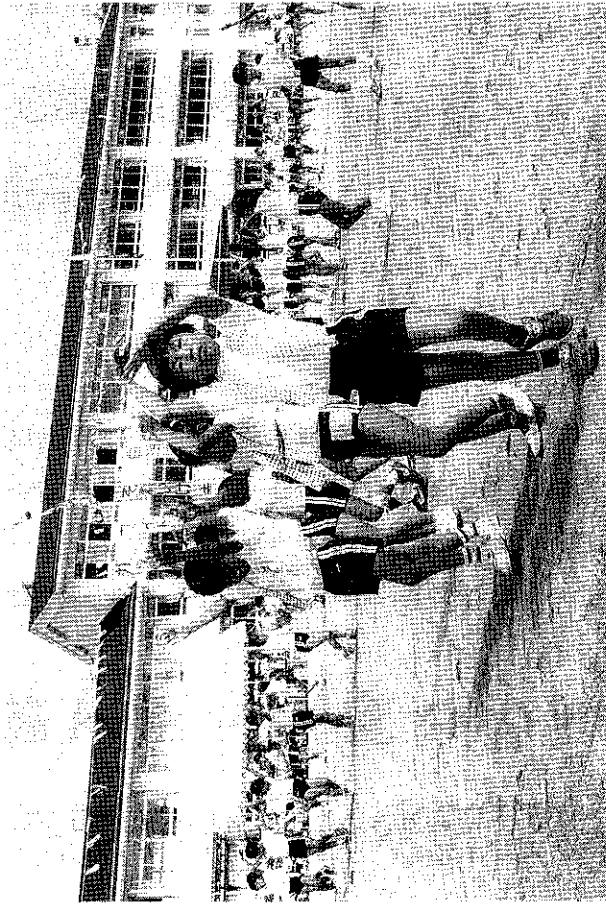
No.40

発行/奈良市議会
編集/奈良市議会だより
編集委員 会



〒630 奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
☎ (0742) 34-4734

奈良市議会だより



秋空のもと、日頃の成果を發表 (鼓阪北小学校運動会)

初日に市長は招集あいさつの中で、今年は猛暑が続き、全国的に渇水対策に追われたが、奈良市では、歴代市長初め水道関係者が須川タムの建設や布目タムの水利確保等に努力されてこられたおかげで安定給水がすることができ

た。このことに対し、心からお礼申し上げます。地方自治体の責務は、どんな時であっても市民が安心して暮らしていただくことにあると考えています。また、ならまちに建設を進めていた音声館(おんじょう

9月定例会

平成六年九月定例会は、九月七日から二十二日までの十六日間の会期で開きました。この定例会では、平成五年度宅地造成事業費特別会計決算の認定についてなど報告三件と、一般会計などの補正予算案七件、新たな条例の制定案四件、条例の一部改正案七件、その他財産の取得など五件の議案計二十三件が上程されました。

五年度三公営企業会計決算認定 水道事業未処理欠損金一億一千万円

かん)の竣工式を十月三日に行う。わらべ歌の研究や普及に努め、さらに郷土芸能の保存と伝承を図り、市民の文化向上に寄与してまいりたい。さらに、関西国際空港が九月四日に開港した。関西の奈良ではなく日本の奈良、世界を促すため罰則を設けた条例を制定しようとするものである。議案第八十一号、奈良市ま

初日に市長は招集あいさつの中で、今年は猛暑が続き、全国的に渇水対策に追われたが、奈良市では、歴代市長初め水道関係者が須川タムの建設や布目タムの水利確保等に努力されてこられたおかげで安定給水がすることができ

議案第八十一号、奈良市ま... 議案第八十三号、奈良市農

議案第八十一号、奈良市ま... 議案第八十三号、奈良市農

水質の自主検査体制充実 安全でおいしい水づくり

平成五年度公営企業会計決算の概況は下表のとおりで、宅地造成事業費特別会計の収益的収支は、収入が一億八千九百四十四万六千円、支出が一億八千八百九十九万七千円となっており、差し引き八百五十四万九千円の純利益を計上しています。資本的収支は、収入が

平成五年度公営企業会計決算の概況は下表のとおりで、宅地造成事業費特別会計の収益的収支は、収入が一億八千九百四十四万六千円、支出が一億八千八百九十九万七千円となっており、差し引き八百五十四万九千円の純利益を計上しています。資本的収支は、収入が

公営企業会計の決算状況 (単位:千円)

区分 会計別	収益的収支		資本的収支		内部留保額 金等充当額
	収入	支出	収入	支出	
宅地造成	189,446	180,897	0	754,334	275,487
水道	6,364,080	7,603,282	2,390,222	3,691,409	1,301,188
簡易水道	117,256	121,801	8,489	34,120	25,631
当年度純利益	8,549	119,277	0	0	0
年度利益剰余金	△ 1,239,202	△ 110,970	2,390,222	3,691,409	1,301,188
年度利益剰余金	△ 4,545	3,115	8,489	34,120	25,631

※収益的収支... 経営活動に伴い発生する収益と、これに対する費用
※資本的収支... 経営の維持に必要な諸施設に要する投資的経費と企業債等の収入
※内部留保額... 収益的収支のうち減価償却費のようない費用が内部に留保される

請願

平成五年九月定例会で教育厚生委員会に付託し、審査を行ってきた「敬老自治体宣言」制定を求める請願書は八月三十日付で請願者から取り下げ願が提出され、本定例会で取り下げを承認しました。(なお、九月十五日開催された市福祉大会で、「高齢者とともに歩むまち奈良」を目指すことを宣言されています。)

陳情

今定例会に提出された陳情書は次のとおりです。
▽障害者の電話基本料金減免に関する決議提出を求める陳情書
陳情者Ⅱ
奈良県肢体障害者友愛会 会長 堀内栄三郎氏
▽「障害者対策に関する新長期計画」推進に関する意見書提出を求める陳情書
陳情者Ⅱ
奈良県障害者の生活と権利を守る連絡会 会長 平井国弘氏

この用紙は再生紙を使用しています。

本会議

あらゆる差別をなくす条例制定

ポイ捨て防止条例なども

九月十二、十三、十四日に開かれた本会議では十人の議員が質疑・一般質問を行いました。今定例会では、新たに制定することになった部落差別等あらゆる差別をなくすことを目指す条例、ポイ捨て防止に関する条例や乳児医療費の助成に関する条例等の一部改正案に論議が集中しました。以下は、質問と答弁の要旨です。

行政姿勢

差別撤廃条例

差別の固定化招かないか

一人ひとりの意識改革必要

問 部落差別等あらゆる差別をなくすことを目指す条例の制定が提案されている。条例の制定は差別の固定化を招かないか。また施策の総合的、計画的推進を規定しているが財政にしわ寄せを招かないか。

答 人々の意識の中から差別を取り除く意識改革をしていただくための条例であり、差別意識がすべて無くなるまで必要だと考えている。回和対策事業は既に新総合計画に盛り込まれており新たな財政負担になるものではない。ただ国の補助を得る努力はしたいし、そのためにも部落解放基本法の制定などで補助対象にもっていききたいと考えている。

問 本条例は奈良市における差別撤廃のためのバイブル的性格を持つ、今後の取り組みのため組織の充実を図りたい。

答 現在、民生部回和対策課を中心に回和対策協議会など一体になって取り組みをしている。またハード面については、新総合計画に沿って年次的に実現していく。本条

例により市民一人ひとりが意識改革をしていただき、差別のない明るい奈良市のまちづくりに邁進していきたい。

国際交流

国際化の対処方向
関西観光の玄関口

問 関空の開港で、ますます海外交流が頻繁になる。国際化に対する市の考えは。また市民が海外姉妹都市を身近に感じられるよう、姉妹都市の現在時刻の分かる時計を設置してはどうか。さらに修正予算に計上の世界観光大臣奈良会議とバスの海外姉妹都市紹介葉飾の概要は。

答 奈良が関西の観光の玄関口になるという考え方で、これからのまちづくりを考えねばならない。国際交流は、市民レベルで非常に発展しているが、回数を重ねることで互いの理解が進み、世界平和につながると思う。

観光大臣奈良会議は関西国際空港の開港を記念して運輸省が世界の観光大臣を招待す

るのを機会に、シルクロードにまつわる観光大臣十数名を奈良に招待して東西交流を行うものである。

時計の設置は前向きに検討したい。バスの葉飾はキャンペラで奈良の風景、社寺を描いた奈良号が走っている。奈良の循環バスにも取り入れたい。

世界建築博

朱雀門、東院跡も含めて開催

問 開催まであと四年を残すばかりとなった世界建築博をどのように開催しようとしていくのか。テーマの変更、企画の変更はないのか。

答 建築博は歴史と未来の共生をテーマに、まちづくりそのものを見ていただくこと変わりはない。JR奈良駅周辺

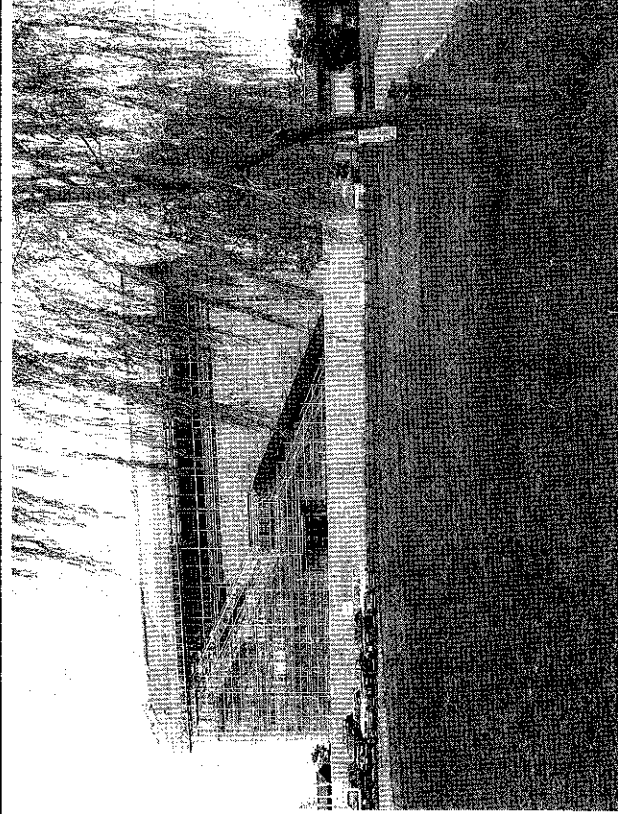
教育

数理科学科新設
来春、一条高校で

問 市立一条高等学校の普通科における推薦入学制度導入と理数科系学科の新設への

の開発が若干遅れているが、第二回トリエンナーレを契機に本番を成し遂げたいと考えており、庁内で十分検討し、議会でも綿密に連携を図りながら成功に向けてまいりたい。

また、奈良には世界に誇る木造建築物が多く有るし、平成八年度には平城京の朱雀門と東院跡の整備ができあがる。東大寺や薬師寺などの協力を得るとともにこれらも含めてやらせていただきたい。



朱雀門 平城宮跡 復元工事が始まった

対応は。また試験期日をどう設定するのか。

答 時代の要請と一条高校の特色を發揮するため、数理科学科新設と普通科の中に人文科学コースの設置を考えている。人文科学コースは、奈良の文化を考究することにより、郷土を理解し、郷土を愛する心を養うことを目標として設け、推薦入学制度を導入するようにする。また、数理科学科は理科や数学に関心や能力を持った生徒に理科、数学の基礎的知識の習得と、より高度な概念、法則について系統的、発展的な学習を行う教育課程を編成し、これからの時代を担う人材の育成を目指す。平成七年四月入学者から実施したい。試験期日については員教育委員会と協議、調整中である。

早急に解決図る

教育長と委員長の兼務

問 教育長を除く他の委員が多忙を理由に教育委員長を引き受けられないため、教育委員会を主宰する委員長と、執行の責任者である教育長が兼務するという異常な状態が続いている。教育のデモクラシーにかかわる重大事だ。

答 教育長と教育委員長は、職務が分化されており両者を兼務することは、好ましいことではなく事態を重く受け止めている。委員長は委員の互選で選出するが、なかなか決まらず、やむを得ずこの様な状態が五ヶ月続いている。教育長は九月十一日の教育委員会に委員長の辞職願いを提出したが委員会の同意を得られなかった。個々の委員が多忙

設計コンペを実施
生涯学習センター

問 生涯学習センターの建築基本設計のコンペの目的は。今後のスケジュール、財源の確保についても聞きたい。

答 多くの人々の英知の結集と民間活力の活用を図るとともに優れた機能とデザインを求め、市民に親しみやすく利用しやすい施設とするため設計競技とした。近畿二府四県から百十八件の応募登録があった。審査会で決定する優秀作品をもとに平成七年度に実施設計と既設建物の撤去を行い、八年度に着工、九年度完成を目指す。

建設には社会教育施設の補助金の採択を受ける努力をする。

経済

実効ある不況対策を

問 実効ある緊急不況対策として、相談窓口の設置、無担保・無利子の小口緊急融資の創設、現行融資の利子補給期間延長など行う考えは。

答 相談は、県、商工会議所、マーチャントセンターで対応している。

現行融資の金利は三・八％と低く、保証料も市が負担している。今後、利用状況等を参考に検討を加えていきたい。

利子補給については、今後とも中小企業者の負担軽減を図る金利の設定で対応したい。

返済期間については、現行の平均保証期間約四十ヶ月に對して、約三十ヶ月という実態から現行どおりとしたい。

据置き期間については、現在運転資金融資では設けていないので、今後検討したい。

不登校に家庭指導
復帰意欲50%以上

問 不登校対策として対話を重視した家庭訪問、家庭指導が大切だ。名古屋市などで採用しているメンタルフレンド制は教育大学の学生が一定の教育を受講し、よきフレン

質問と

福祉

福祉施策で還元を 入院患者負担の食事代

問 乳児医療費等の助成に関する条例改正により、十月一日から入院時の食事代の一部が個人負担になるが、この趣旨と個人負担の額は。また個人負担を福祉施策で還元する考えは。

答 在宅と入院患者の食事代の負担の公平を図るため健康保険法が改正されたための措置である。一部負担を市が肩代りするとすれば、概算で年間三億二千八百二十二万円となる。市が肩代りすれば国のペナルティがかかるとも言われている。

代替還元施策は考えていく必要があると思うので、今後大きな課題として前向きにやってみていきたい。

問 入院給食は医療の一環である。条例改正により今まで無料であった乳児、母子、

高齢者、心身障害者の入院給食費が有料になるが福祉の精神からも国、県が何と言おうと助成すべきではないか。

助成の考えはない

答 在宅と入院患者の負担の公平を図るためのやむを得ない措置であり助成する考えはない。国、県と同じ方針で進めるという考えで改正案を提案しているのであり、一方公共団体が単独行動を行うてはいけなく考えている。

人づくり 保育園は 教育の場

問 保育園は、児童にとって最も活動的な時間帯を長時間過ごす場所である。託児目的だけでなく教育の場として



楽しく遊ぶ保育園児（春日保育園）

位置づけると共に遊具、感覚教材等の充実を図りたい。

答 保育所は、昔の託児所的なものとは考えていない。これからは教育的な考え方も持っていかなければと思ひ、保母

の海外研修など研修も充実させている。今、子供たちに、わらべ歌を採り入れ親子のコミュニケーションを図るなど非常に関心を持っていただいている。幼児期に感性豊かな

環境

だれもが歩いて楽しいまち ポイ捨て防止条例制定

問 ポイ捨て防止条例に罰金の規定がある。罰則が目的か、美化促進が目的か。市の責務や製造業者の責務を義務づけなかったのはなぜか。美化促進重点地域の指定はどこを考えているのか。また違反者の摘発や事業者への指

導や協力要請はどうするのか。
答 罰則の規定もあるが、モラルの向上に重点を置いている。まちを美しくし、だれもが歩いて楽しい、そんなまぢをつくらせていくのの一つの目標を掲げていくということである。

この条例は、奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の特例として制定しようとするもので、市の責務、業者の責務は同条例に規定されているので重複を避けた。

違反者には現状回復命令や勧告、改善命令を行い、命令違反者は告発し、司法の扱いとなる。

美化促進重点地域は、JR奈良駅、近鉄奈良駅周辺と大宮通りを考えている。

事業者には、商店街振興会、商店組合等の協力を得て、周知したい。また、製造業者とも十分協議していきたい。

都市整備

西口に改札口を 関係機関と協議

問 JR奈良駅周辺連続立体事業の国の事業採択と、JR奈良駅西口改札口開設の見通しは。

答 建設省で来年度の概算要求がされたところであり、県と一体となって強力な陳情をしてまいりたい。事業採択されると早期に都市計画決定を願い、JR西日本と協定を締結し、県から国に事業認可の申請をしていただく。

西口改札口については、現在進めている都市拠点総合整備事業の動向と高架化事業の

たくましい子供たちを育てていかねばならない。まちづくりは人づくりであるとの考えで保育行政に当たっている。

子育て支援 強力に推進

問 少子化が急速に進行している中、国はエンゼルプランと銘打って社会的に子育て支援策を展開しようとしている。今後の市の対応は。

答 母親が安心して働くことのできるような保育所や子供の医療の充実等を考えていかなければならない。

今日まで、産休明けの乳児保育、長時間保育や、本年四月からは一時的保育事業にも取り組んできた。エンゼルプランは、厚生、文部、労働等、各省が関係してくるので、相対的な考え方で検討したい。市として、今後子育て支援等を強力に推進したい。

大規模公園の設置を 登美ヶ丘第11次開発

望のある開発地内の大規模公園の設置内容は。

答 開発許可のときの全体計画では、千九百戸の中層建築物を建てる計画である。歩行者の安全確保は関係機関と協議中であるが何らかの形で

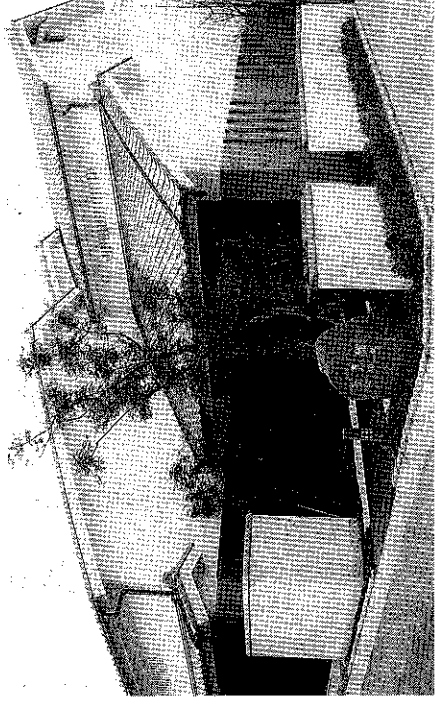
進捗を見極めながら、関係機関と協議を進めてまいりたい。

ならまち整備 の進捗は

問 ならまちの保存と活性化を図る各事業の進捗状況と今後の取り組みは。

答 地元の御理解を得て都市景観形成地区を指定し、修景の助成制度を設けた。道路や駐車場の整備等を計画的に行い、建設済みの格子の家市史資料館に加えて、十月

三日に音声館がオープンするほか、大乗院サロン、伝統工芸工房、国際交流会館についても、土地は全部取得済みであるので順次建設してまいりたい。



オナーブロン（鳴川町）

対処したい。公園については、地元要望を踏まえ近隣公園規模で計画するよう指導してきた。計画では、約二分の面積で、周辺の方々も自由に利用できるような多目的なグラウンド、自然の地形を生かした敷策略や憩いの場など年中スポーツやレクリエーションを楽しめるような施設内容で管理については、竣工後奈良市が引き継ぐことになっており適正な管理に努めてまいりたい。

市街地との拡差大 東下水道分担金

問 今議会提案の農業集落排水事業の分担金では、一戸当たり一律二十万円となつて

平岡部の公共下水道負担金と比べて高いのはなぜか。

また宅地内配管などで負担する費用を示すと共に、融資制度も設けるべきだ。

答 分担金は投資額を基に算出している。東部地域は市街地と比べ、人家の密集度が低いのと、地形も高低差が大きく、ポンプ施設などに費用がかかり、一戸当たりの事業費は公共下水道よりも多額となっているが他市と比較して決して高額ではないと考えている。また敷地面積に大きな格差があるので一律の分担金を決めた。

宅地内配管工事の概算費用は面積や家屋の構造、配管が異なり、平均的な費用は難しいので説明会の際、住民に理解を得るよう努力する。

融資制度は前向きに検討したい。

防災

平時に役立つ 防災行政無線

問 国は市町村防災行政無線の施設整備を助成対象として、その普及を積極的に推進している。平時にも役立つ防災行政無線への本市の取り組みは。

答 地域の防災行政無線は災害時に欠かすことができない、非常に役立つと考える。

平成五年十一月に消防庁から県を通じて市に整備促進の通知があった。本市でも整備が必要と考え、今年度基礎調査費を計上、調査を行っている。三カ年計画で事業を実施する。財源は国の支援を受けたいと考えている。

公営企業の特性発揮

問 宅造会計は、公営企業

答 積水工場跡地の利用計画のめどを見て中ノ川町の造成事業を進める。その他は、造成事業に着手すべく地元自治会、関係機関と調整中である。売却については、都市計画道路用地の早期所償替えを協議し他の土地についても、関係各課と調整を図り売却に努める。

造成、売却の予定は

問 未成土地の造成予定と保有地の売却予定は。
答 学園南三丁目、石木町、古市町等の保有地を公共事業の代替地として売却を予定したが、公共事業の進捗状況、また、代替地要望の減少から売却を断念し、減額をした。

減額補正の理由は代替地要望の減少

問 売却収入の当初予算に計上した場所と減額補正に至った理由は何か。
答 学園南三丁目、石木町、古市町等の保有地を公共事業の代替地として売却を予定したが、公共事業の進捗状況、また、代替地要望の減少から売却を断念し、減額をした。

宅地造成会計

委員会、九月十四日、十九日、二十日の三日間開かれ、付託された平成五年度宅地造成事業費特別会計決算、水道事業会計決算、簡易水道事業会計決算について審査した結果、いずれも認定すべきものと決定しました。以下は、委員会審査の主な内容です。

公営企業決算委員会審査概要

問 宅造会計は、公営企業

問 文化財総合機構の誘致が順調に行くかどうか、積水が中ノ川造成地への移転で等価交換の話に乗ってくるかなどの不安がある。財政上冒険ではないか。
答 文化財総合機構の国の調査費がつかなかったことや今後の財政負担から、残る5%の用地買収及び造成工事を一応凍結するが、積水の工場移転の意思は確認している。来年度、国の調査費計上に向

用地買収等凍結

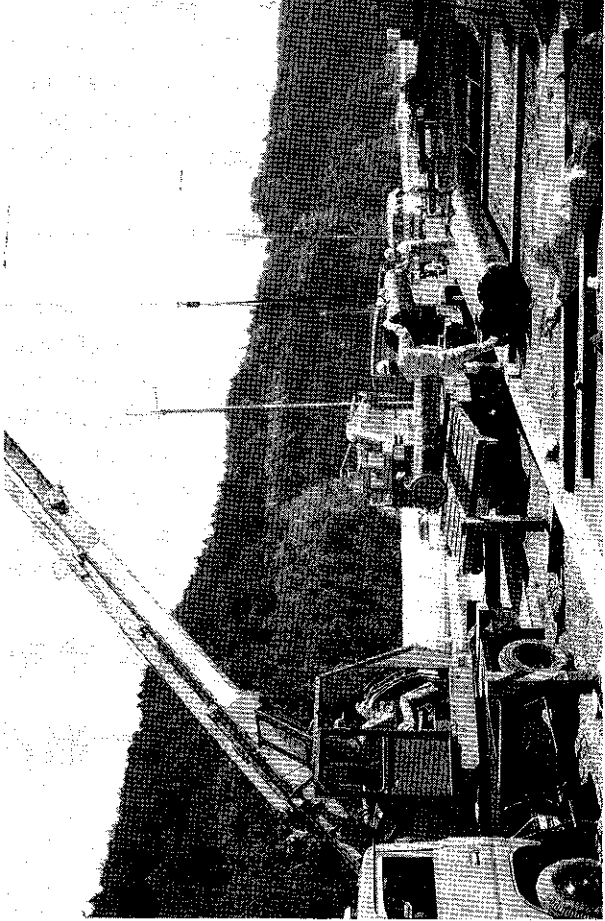
問 代替地確保のためという宅造会計の性格を変えてはどうか。
答 代替地提供だけに終始することについては見直し、保有資産の売却も含め検討したい。

保有資産売却も検討

会計の性格変更を

としての特性を十分発揮していないのではないか。
答 現在資金不足の解消を講ずる努力をしているが、公営企業として、ふさわしくない資産の処分も検討している。今後、会計の健全化を図れるよう、明年度の予算編成に工夫したい。

公営企業決算委員会審査概要



工事が進められる東部水道整備事業 (須山町)

営業収益収入減は

問 営業収益の収入減と特別利益の収入増、営業費用の不用額の内容は。
答 冷夏により給水収益が約一億四千二百萬円の減収となった。特別利益は、五件の土地売却が主なものである。不用額は、薬品費、動力費の減、配水管布設の減、延長管の移設の減等が主なものである。

東部の計画見直し

問 東部地域等水道整備事業は、九年度までに平清水・水間系で約三分の一の進捗しか見込まれていない。計画を見直す必要があるのではないか。
答 未給水地域等にできるだけ早く水を送らなければならぬので、いずれかの時点で計画の見直しも考えられる。

水道会計

問 東部地域等水道整備事業は、九年度までに平清水・水間系で約三分の一の進捗しか見込まれていない。計画を見直す必要があるのではないか。
答 未給水地域等にできるだけ早く水を送らなければならぬので、いずれかの時点で計画の見直しも考えられる。

公営企業決算特別委員

- 委員長 山本 清
- 副委員長 山口 誠
- 幹 宏明 森 純男
- 船越 義治 岡田 佐代子
- 米澤 保 松石 聖一
- 日和 佐藤 甫 小林 照代
- 中西 義次 西岡 憲孝
- 和田 晴夫 福住 晴之亮
- 横井 健二

水源の多様化を

問 県営水道の責任水量制(取水量が契約水量に達しない場合でも一定額を支払う契約)と、大海ダム完成による受水量増の必要性は。
答 今まで責任水量以内に収まらなかったことがないので、受水していない分を支払うことはなかった。県水とは、需給

水源拡張計画

問 水需要の予測と今後の水源拡張計画は。
答 人口四十万人に対処する目的で第六期拡張事業を行っており、木津川からは比奈知ダム完成により一日六万九千百トン、県水受水が大海ダム完成時点で五万五千トン、現在の布目川、白砂川の十五万トンを合わせて二十七万四千

農業適正使用指導

問 既存ゴルフ場の排水口の水質に、水道水源保護指導要綱の基準を適用した場合の評価はどうなるのか。

直圧給水拡大

問 直圧給水拡大に向けての問題点は。
答 申請地の前面道路に布設する配水管の改良工事量の増加と費用の点、配水管の最小動水圧が二・五キロ以上を必要とする点、小規模受水槽を直圧給水に切り替える際の内部配管の改造等がある。実情に合わせて順次拡大を図りたい。

問 直圧給水拡大に向けての問題点は。
答 申請地の前面道路に布設する配水管の改良工事量の増加と費用の点、配水管の最小動水圧が二・五キロ以上を必要とする点、小規模受水槽を直圧給水に切り替える際の内部配管の改造等がある。実情に合わせて順次拡大を図りたい。

直圧給水拡大

問 直圧給水拡大に向けての問題点は。
答 申請地の前面道路に布設する配水管の改良工事量の増加と費用の点、配水管の最小動水圧が二・五キロ以上を必要とする点、小規模受水槽を直圧給水に切り替える際の内部配管の改造等がある。実情に合わせて順次拡大を図りたい。

簡易水道会計

問 小・中学校や連絡所、公民館等公共施設にも給水している区域については、市長部局等において水源確保のためのバックアップが必要ではないか。
答 必要があれば、杜湖の状況を想定した中で考えたい。

水源確保のバックアップ

問 小・中学校や連絡所、公民館等公共施設にも給水している区域については、市長部局等において水源確保のためのバックアップが必要ではないか。
答 必要があれば、杜湖の状況を想定した中で考えたい。

問 小・中学校や連絡所、公民館等公共施設にも給水している区域については、市長部局等において水源確保のためのバックアップが必要ではないか。
答 必要があれば、杜湖の状況を想定した中で考えたい。

直圧給水拡大

問 直圧給水拡大に向けての問題点は。
答 申請地の前面道路に布設する配水管の改良工事量の増加と費用の点、配水管の最小動水圧が二・五キロ以上を必要とする点、小規模受水槽を直圧給水に切り替える際の内部配管の改造等がある。実情に合わせて順次拡大を図りたい。

編集後記

子供たちにとって運動会は秋のメインイベント。日頃の成果を発表する絶好の「舞台」。一面には、九月二十五日行われた陸北小学校の運動会での演技の写真に掲載しました。校庭いっぱいに飾られた万国旗、スピーカーから流れる音楽で舞台はでき上がり。保護者が見守る中、出演を待っていた「主役」がいよいよ登場。日頃の練習を一つ一つ確かめながらも元気いっぱいの演技を繰り広げました。

編集後記

子供たちにとって運動会は秋のメインイベント。日頃の成果を発表する絶好の「舞台」。一面には、九月二十五日行われた陸北小学校の運動会での演技の写真に掲載しました。校庭いっぱいに飾られた万国旗、スピーカーから流れる音楽で舞台はでき上がり。保護者が見守る中、出演を待っていた「主役」がいよいよ登場。日頃の練習を一つ一つ確かめながらも元気いっぱいの演技を繰り広げました。

子供たちにとって運動会は秋のメインイベント。日頃の成果を発表する絶好の「舞台」。一面には、九月二十五日行われた陸北小学校の運動会での演技の写真に掲載しました。校庭いっぱいに飾られた万国旗、スピーカーから流れる音楽で舞台はでき上がり。保護者が見守る中、出演を待っていた「主役」がいよいよ登場。日頃の練習を一つ一つ確かめながらも元気いっぱいの演技を繰り広げました。

編集後記

子供たちにとって運動会は秋のメインイベント。日頃の成果を発表する絶好の「舞台」。一面には、九月二十五日行われた陸北小学校の運動会での演技の写真に掲載しました。校庭いっぱいに飾られた万国旗、スピーカーから流れる音楽で舞台はでき上がり。保護者が見守る中、出演を待っていた「主役」がいよいよ登場。日頃の練習を一つ一つ確かめながらも元気いっぱいの演技を繰り広げました。

議会日誌

- ☆七月
 - 7日 議会たより編集委員会
 - 22日 経済水道委員会
- ☆八月
 - 1日 議会たより第39号発行
 - 4日 企画建設委員会
 - 8日 総務財政委員会
 - 9日 教育厚生委員会
 - 31日 内不会
 - ” 幹事長会
- ☆九月
 - 5日 議会運営委員会
 - ” 政治倫理条例検討特別委員会
 - 7日 本会議(九月定例会開会)
 - 12日 本会議
 - 13日 本会議
 - 14日 本会議
 - 14日 公営企業決算特別委員会
 - 19日 会
 - 20日 会
 - 22日 本会議(九月定例会閉会)

その他

- ▽財産の取得
 - 化学消防ポンプ自動車の取得
 - 町及び邑地町の区域の変更
- ▽工事請負契約の締結
 - 西部生涯スポーツセンター
 - ▽住居表示を実施すべき市街地の区域及び当該区域内の住居表示の方法
- ▽町の区域の変更
 - 国営総合農地開発事業に伴う換地処分により柳生
 - 法華寺町の一部、北新町、芝辻町の一部及び法蓮町の一部につき街区方式による住居表示の実施
- ▽屋内施設新築工事(第一期)
 - 法華寺町の一部、北新町、芝辻町の一部及び法蓮町の一部につき街区方式による住居表示の実施